

## 会 議 要 旨

|          |   |
|----------|---|
| 会議の名称    | 令和元年度 第2回川越市文化財保護審議会  |
| 開催日時     | 令和元年8月21日(水)<br>14時 開会 ・ 17時 閉会   |
| 開催場所     | 教育委員会室  |
| 議長(会長)   | 山野会長  |
| 出席委員(人数) | 大久根委員、小久保委員、酒井委員、佐藤委員、羽生委員、林委員、<br>牧野委員、松尾副会長、水上委員、山野会長 (10名)   |
| 欠席委員(人数) | 馬場委員、 (1名)  |
| 傍聴者      | 0名  |
| 会議次第     | <ol style="list-style-type: none"> <li>1 開会</li> <li>2 挨拶</li> <li>3 会議の傍聴について</li> <li>4 報告 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 前回の会議について</li> <li>(2) 旧山崎家別邸について</li> <li>(3) 蔵造り資料館耐震化工事について</li> <li>(4) 織物市場について</li> <li>(5) 山王塚古墳現地見学会の実施について</li> <li>(6) 神幸祭の実施について</li> <li>(7) 河越流鏝馬の実施について</li> <li>(8) 初雁公園発掘調査について</li> </ol> </li> <li>5 審議事項 <ol style="list-style-type: none"> <li>(1) 「川越市の文化財」改訂作業について</li> </ol> </li> <li>6 次回の予定</li> <li>7 その他</li> <li>8 閉会</li> </ol> |
| その他      | 報告(2)担当 観光課・まつり会館   |

## 議事の経過

## 報告事項

## (1) 前回の会議について

(事務局より説明)

## (2) 旧山崎家別邸について

(観光課・まつり会館より説明) 旧山崎家別邸の公開の状況は、今年度の入館者数が出ている7月末現在まで比較すると、平成28年度6,256人、平成29年度3,714人、平成30年度3,983人、令和元年度8,095人で、今年は昨年度の2倍となっている。重要文化財指定の答申の影響や3年間開館してイベントなども行っており知名度が出てきたのではないかと。年間で昨年度1万5千人だったので、今年度は3万人くらいになると考えている。

## 【意見・質疑応答】

○入館者数が従来より2倍になると見込んでいるそうだが、それに対する対策は。

(回答) 基本的に同時に入場できる人数を定めており、超えた場合は待ってもらっている。

○トラブルやいたずらはないか。

(回答) これまではない。

○重要文化財になった時にイベントや来場者プレゼントなど考えているか。

(回答) 無料公開、2階特別公開、ライトアップなどの記念イベントを考えている。

○重要文化財として入館料100円は安すぎるのではないかと。値上げを検討してほしい。

○文化財保護課と密に連携をとって維持管理をしてほしい。

## (3) 蔵造り資料館耐震化工事について

(事務局より説明) 博物館が実施している蔵造り資料館耐震化工事については、工事受注者が平成30年10月1日に民事再生手続きに入り工事が中断し、10月21日に契約解除となった。工事請負費は平成31年3月29日に完了した。現場の状況は、店蔵及び添屋は壁や屋根の解体調査を実施し補強材を一部設置しているが、耐震補強及び修理は完了しておらず、早期の工事再開が必要となっている。今後、有効な発注、入札方法及び事業計画期間を含めた設計の見直しを進めていく。

## 【意見・質疑応答】

○担当課は博物館ということだが、他の部署から何か話はあるか。

(回答) 博物館、建築住宅課、契約課が密に打ち合わせを行っている。

○解体後そのままの状況ということだが、悪天候で被害が出ないように手配はしているか。

(回答) 毎日職員が現場を確認して安全対策を行っている。

○審議会として一度現場を見ておきたい。

## (4) 織物市場について

(事務局より説明) 都市景観課が実施している旧川越織物市場整備工事については、平成30年6月29日に工事請負契約を締結したが、7月26日に受注者から工事建設工事請負契約解除申出書が提出され、8月30日に受注者の契約不履行を理由として契約解除した。改めて工事請負契約の入札を行うこととなったが、平成31年2月8日に応札者がいなかったため入札執行を中止した。事業者へのヒアリング及び事例調査の結果を踏まえて、改めて入札執行の手続きを進め、

## 議事の経過

今年度中に工事着手したいと考えている。なお、旧栄養食配給所については老朽化が激しいため、先行し手解体調査を実施する。

## 【意見・質疑応答】

○解体した部材の保管は大丈夫か。

(回答) 旧給食センターに保管しており保管環境としては心配ない。

○旧栄養食配給所は解体するということだが。

(回答) 本体の織物市場の方は既に全解体しており、栄養食配給所の対策を先にするということだ。

## (5) 山王塚古墳現地見学会の実施について

(事務局より説明) 9月29日見学会を行い、3月に刊行した山王塚古墳総括報告書などの内容をわかりやすく現地を見ながら説明する。

## (6) 神幸祭の実施について

(事務局より説明) 10月19日に神幸祭を行う。氷川神社を午後1時頃出発し、午後2時頃戻る。山車は10台出る。連雀町の山車だけは出迎えのみで、残り9台が神幸祭に供奉する。今年度市役所前での山車ぞろえを行わない。山車が1か所に集まると観光客が集まり危険だと警察からの指導があり、川越まつり反省会での意見もあった。

## 【意見・質疑応答】

○神幸祭の行列そのものの変更はないか。

(回答) 変更はない。

## (7) 河越流鏑馬の実施について

(事務局より説明)

## (8) 初雁公園発掘調査について

(事務局より説明) 初雁公園整備に伴い市道1125号線の付け替えを行うため、新たに市道となる初雁公園駐車場部分の発掘を行う。6月3日にアスファルトを一部はがして掘削し確認調査を行った。県の現状変更許可が下りてから9月下旬着手の予定である。本丸御殿の基礎と駐車場の地面の差を考えると3~40cm程度残っている可能性があり、幕末の城絵図に載っている建物遺構の基礎などを確認する。

初雁公園整備事業については今年度基本設計をするため、各分野の専門家をお呼びすることになっており、文化財保護審議会からも1名推薦する。

## 審議事項

## (1) 「川越市の文化財」改訂作業について

事務局より説明後、自由討議